

科目ナンバー： BC6024

授業コード： 2230600200

講義科目名称： 専門ゼミナールⅠ

英文科目名称： Special Nursing SeminarⅠ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	4学年	1単位	必修
担当教員			
◎堀江正男、◎岡村典子、◎石田和子、◎常盤洋子、◎大久保明子、◎小長谷百絵、◎谷本千恵、◎高林知佳子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期 【授業時間】 15時間			
	【担当教員】 共通基礎系・看護系教員（教授、准教授、講師、助教で担当）			
	【氏名】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】
	ルアドレス】			
	◎堀江 正男（共通基礎系）	新潟県立看護大学	315	mhorie@niigata-cn.ac.jp
	◎岡村 典子（基礎看護学）	新潟県立看護大学	216	norio@niigata-cn.ac.jp
	◎石田 和子（成人看護学）	新潟県立看護大学	317	kazukoi@niigata-cn.ac.jp
	◎常盤 洋子（母性看護学・助産学）	新潟県立看護大学	320	yotokiwa@niigata-cn.ac.jp
	◎大久保 明子（小児看護学）	新潟県立看護大学	207	ohkubo@niigata-cn.ac.jp
	◎小長谷 百絵（老年看護学）	新潟県立看護大学	213	konagaya@niigata-cn.ac.jp
	◎谷本 千恵（精神看護学）	新潟県立看護大学	312	tanimoto@niigata-cn.ac.jp
	◎高林 知佳子（地域看護学）	新潟県立看護大学	304	takabaya@niigata-cn.ac.jp
	実務経験のある教員が担当します			
	【本学の科目区分】 専門科目			
	【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程			
	【DP1】 ○	【DP2】 ○	【DP3】 ○	【DP4】 ○
	【DP5】 ○	【DP6】 ○	【DP7】 ◎	

到達目標	1. 関連文献の系統的収集およびレビュー、ゼミナールでのディスカッションを通して、取り組む研究課題を明確にできる。 2. 研究課題に沿った研究方法を検討し、研究計画書を作成できる。
授業概要	看護研究法で学んだ内容を基盤に、小人数のゼミナール形式で文献抄読、研究動機やテーマに関するディスカッションを行うことにより、研究テーマの明確化をはかりつつ、研究計画書を作成する。
授業計画	授業内容 授業形態：対面 学修課題：看護研究の意義を理解し、研究計画を作成する。 学修内容：各領域に配属され、担当する教員やグループメンバーとのディスカッションを通して自らの学びを深める。 1. 関心のある研究課題について既存研究を系統的に収集する。 2. 収集した論文を理解し、整理・統合する。 3. 自分が取り組む研究課題を明確に記述する。 4. 研究の目的・目標・意義・方法を具体的に記述する。 5. 研究を行う上での倫理的側面を理解し、実施すべき事項を記述する。 事前学修：看護研究法の講義内容の復習 事後学修：取り組む研究テーマに関連した学習
評価方法、評価基準	到達目標1は、ゼミナールへの貢献度（発表内容、ディスカッションへの貢献度）25%で評価する。 到達目標2は、研究計画書の作成状況75%で評価する。 評価は各領域の担当教員が責任を持つ。
必携図書	特に指定しない。
参考図書・資料等	各教員より適宜紹介する。

受講、課題、資料 配布等のルール	各ゼミナールの開始時の指示に従うこと。
教員からのメッ セージ	研究は、看護専門職として働くうえで、重要な要素の一つです。1年間のゼミナールを通して、これらの基礎的 能力を身につけましょう。 できるだけ多くの看護研究論文を読むことをお勧めします。
オフィスアワー	事前に問い合わせ要